

平成 28 年 9 月 28 日

幕別町議会
議長 芳滝 仁 様

忠類振興公社経営に関する陳情書

平素より町政にご尽力されております事に衷心より厚くお礼申し上げます。

記

忠類ナウマン温泉ホテルアルコ 236・道の駅・振興公社の赤字問題が 28 年 6 月 1 日に新聞で発表され、更に 28 年 9 月 25 日、札内地区町議会報告会でも、多くの町民から累積赤字が 5 期連続で過去最大の 4,382 万円になった経過の質問が集中したのは、町民の血税を支出しておきながら今迄一度も発表されない事が原因であります。

又、28 年 2 月末日で赤字経営不振から任期途中で、中村社長が辞任し後任に副町長の川瀬俊彦氏が社長に発令されましたが、本業の町政業務が停滞する事は明確である。従って町議会は兼任する事に同意したのかお伺い致します。もし、町議会の同意を得ていないとすれば議会軽視も甚だしい事であり、町議会は行政を管理監督する立場にある事は言うまでもありません。町の財政は借入金が多額であり、今後計画的に返済する事が急務である事はご承知のことと存じます。

さて「この辺で、一度立ち止まって」今後の経済情勢を考えると、国政・道政とも多くの課題が山積し地方自治体も地方交付税などが減額され又、消費税のアップなどを考慮すれば、大変厳しい行政運営が思考されます。過去の累積赤字 4,382 万円を今後どの様に精算するのか改めてお伺いいたします。

又、来年度の方針について飯田町長は、3 定の一般質問で、札幌市の「アンビックス」と連携して更新する旨を発表されましたが、12 月の定例会では議決が必要であり、道内で「アンビックス」と連携し指定管理で温泉経営している、新ひだか町（昆布温泉）・平取町（びらとり温泉）・南幌町（南幌温泉）などがあり、赤字を出さずに運営している三町を町議会で視察して町民の血税を支出しなくてもよい方策は種々考えられますので、十分議論して 12 月町議会定例会で一番よい案を提示して戴きたいと思えます。色々な情報を整理すると「アンビックス」は幕別町より 1,200 万円～1,300 万円位の町税がある事を前提に来年以降の方針を進めている様でありますので速やかに結論を出し関係者に通知する事を陳情いたします。

幕別町新庁舎とまちづくりを考える有志の会
会長 小山 繁 樹
事務局 幕別町札内文京町 33 番地 41
電話・Fox 0155-56-3310